

## AXIS Camera Station S1232 Tower Recording Server

### 柔軟で拡張性の高い録画サーバー

強力なコンポーネントを搭載し、高いパフォーマンスと強力なアプリケーションや機能をサポートする、安全で拡張性の高い録画サーバーです。AXIS Camera Station Proのライセンスと、柔軟なストレージおよび複数の冗長設定が可能なRAID設定が含まれています。また、Trusted Platform Module (FIPS 140-2 level 2認定) により、すべての暗号化キーと証明書を安全に保存できます。ストレージの選択が可能な1つのバリエーションがあります。設定済みのソフトウェアがあらかじめインストールされています。さらに、すべての対応製品をワンプライスリストで提供し、ワンストップショップが可能です。加えて、「ハードドライブ返却不要サービス」、「翌営業日オンサイトサポート」、「5年保証」などのサービスも提供しています。

- > 拡張性に優れたパワフルなソリューション
- > RAIDを含む柔軟性の高いストレージオプション
- > 32 TBストレージ
- > 32のAXIS Camera Station Proライセンス付属
- > 広範なサポートと5年間保証



# AXIS Camera Station S1232 Tower Recording Server

## ライセンス

32個のAXIS Camera Station Pro Core Device NVRライセンスが付属し、ハードウェアに関連付けられています。追加のライセンス (別売) を使用してアップグレードできます。

## システムの拡張性

小売業シナリオで128個のドア、録画ビットレート最大500メガビット/秒、64ビデオチャンネル、4メガピクセル、30フレーム/秒に対応。ストレージの概算については、AXIS Site Designerを確認してください。AXIS S30 Recorderシリーズを使用する場合、装置を追加して拡張可能。アクセスコントロールのみで最大1,000枚のドアに対応。

## 試験済み:

6台のライブビュークライアント  
3台のクライアントが重負荷の再生またはスクラビング操作を実行

## ハードウェア

### プロセッサ

Intel® Xeon® Eプロセッサ

### メモリー

16 GB × 2<sup>1</sup>

### ストレージ

ホットスワップ可能なエンタープライズクラスHDD  
HDDスロット総数:8  
空きHDDスロット:4  
すぐに利用可能なストレージ:RAID 5以降の24 TB  
RAIDがない状態ですぐに使用可能な容量:32 TB (4x8 TB)

### RAID

工場出荷時のRAIDレベル:5  
サポートされているRAIDレベル:0、1、5、6、10

### グラフィックスカード

Nvidia® Tシリーズ

### 電源

600 Wのホットプラグ冗長電源×2 (付属)  
(100~240 V AC、7.1~3.6 A、50/60 Hz)

### 消費電力

標準: 159 W (542 BTU/h)  
最大: 181 W (617 BTU/h)

## コネクター

### フロント側:

USB 2.0 x 1  
1x iDRACダイレクトポート

### リア側:

USB 2.0 x 5  
USB 3.0 x 1  
VGA x 1 (使用不可)  
シリアルポート x 1  
1x iDRAC 専用イーサネットポート  
RJ45 1 Gbps x 2  
Mini DisplayPort™ x 3 (最大2台のモニターを推奨)

## ビデオ

### ビデオストリーミング

#### ライブビュー:

30 fpsで1ストリーム x 4K  
30 fpsで4分割 x 1080p  
15 fpsで9分割 x 720p  
15 fpsで16分割 x 360p  
15 fpsで25分割 x 360p  
15 fpsで36分割 x 360p

上記の任意の組み合わせ (最大2台の4Kモニター)

#### 再生:

1台のモニターをサポートし、ライブビューの場合と同じ分割シナリオに対応します。  
高速で再生すると、ビデオパフォーマンスに影響する可能性があります。

## 認証

### サプライチェーン

TAA準拠

### EMC

EN 55032 Class A、EN 55024、EN 55035、  
EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、  
FCC Part 2 and 15 Class A、ISED ICES-003 Class A、  
RCM AS/NZS CISPR 32 Class A、KS C 9832 Class A、  
KS C 9835、VCCI 32-1 Class A、BSMI

### 安全性

IEC/EN/UL 62368-1、EN 62311、NOM-019-SCFI-1998

## サイバーセキュリティ

### エッジセキュリティ

暗号化されたオペレーティングシステムドライブと録画ドライブに対応  
FIPS 140-2 level 2認定Trusted Platform Module (TPM 2.0)  
SBOM  
セキュアブート

1. 2024年9月1日以前に製造されたユニット: 2x 8 GB

## 概要

オペレーティングシステム  
Microsoft® Windows® 11 IoT Enterprise LTSC 2024<sup>2</sup>  
内蔵オペレーティングシステムのリカバリ:あり  
オペレーティングシステムドライブ: 480 GB SSD<sup>3</sup>

リモートサーバー管理  
iDRAC 9ベーシックライセンス

動作温度  
10° C~35° C (50° F~95° F)  
湿度:5%~80% RH (結露不可)

保管条件  
-40°C~65°C (-40° F~149° F)

寸法  
581 x 175 x 370 mm (22.88 x 6.89 x 14.57 in)

重量  
21.1 kg (46.52 lb)<sup>4</sup>

付属品  
C13壁用プラグ電源コード×2、Mini DisplayPort™ -  
DisplayPort™アダプター×2

オプションアクセサリー  
Axisワークステーション  
エンタープライズハードドライブ  
その他のアクセサリーについては、[axis.com](https://axis.com)を参照

サービス  
翌営業日オンサイトサポート  
ハードドライブ返却不要サービス

保証  
5年保証、[axis.com/warranty](https://axis.com/warranty)を参照

## サステナビリティ

物質管理  
EU RoHS指令2011/65/EU/ (2015/863/EUの改正) に準拠。  
REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、[echa.europa.eu](https://echa.europa.eu)を参照。

材料  
再生プラスチックの含有率: 60.2% (ポストコンシューマーリサイクル材)<sup>5</sup>  
Axisの持続可能性の詳細については、[axis.com/about-axis/sustainability](https://axis.com/about-axis/sustainability)にアクセスしてください。

環境責任  
[axis.com/environmental-responsibility](https://axis.com/environmental-responsibility)  
Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細については[unglobalcompact.org](https://unglobalcompact.org)を参照)

2. 2025年3月以前に製造されたユニット: Microsoft® Windows® 10 IoT Enterprise LTSC 2021

3. 2024年9月1日以前に製造されたユニット: 240 GB SSD

4. 2024年9月1日以前に製造されたユニット: 21.3kg (46.96 lb)

5. プラスチック部品に適用されるEPEAT基準のガイダンスに従い、製品に含まれるプラスチックの総量 (重量) に対するパーセンテージで測定。

## **AXIS Camera Station Pro**

AXIS Camera Station Proの特長と機能については、  
*axis.com*でAXIS Camera Station Proのデータシートを  
参照してください。

## 注目の機能

### SBOM (ソフトウェア部品表)

SBOMは、サードパーティ製のソフトウェアライブラリやライセンス情報を含む、Axis製品に含まれるすべてのソフトウェアコンポーネントの詳細なリストです。このリストにより、お客様は製品のソフトウェア構成に関する洞察を得られるとともに、ソフトウェアセキュリティの管理が容易になり、透明性の要件を満たすことができます。

### TPM (Trusted Platform Module)

TPMは、Axis装置に統合されたセキュリティチップで、機密データの保存と処理に安全な環境を提供します。一連の暗号機能を提供するコンポーネントとして、不正アクセスから情報を保護します。具体的には、TPMから離れることのない秘密鍵を安全に保管し、関連するすべての暗号化操作をモジュール自体の内部で処理します。これにより、セキュリティ侵害が発生した場合でも、証明書の秘密部分が安全に保たれます。TPMは暗号化、認証、プラットフォームの完全性などの機能を有効にすることで、不正アクセスや改ざんからの装置の保護に貢献します。

### セキュアブート

セキュアブートは、Axisデバイスの起動時に、承認されたソフトウェア (該当する場合はオペレーティングシステムと組み込みスイッチファームウェア) のみが実行されるようにするセキュリティシステムです。不変メモリ (ブートROM) から始まる、暗号的に検証されたソフトウェアの途切れないブートプロセスを使用して、ソフトウェアの真正性を検証します。セキュアブートは、トラストチェーンを確立することで、デバイスが有効なデジタル署名を持つソフトウェアのみを実行することを保証し、悪意のあるコードの実行を防ぎ、署名されたソフトウェアのみでデバイスが起動することを保証します。

詳細については、[axis.com/glossary](https://www.axis.com/glossary)を参照してください。